上越市(仮称)厚生産業会館基本設計の検討　　2014 年 3 月14 日(金)

第3回高校生ワークショップ進行スケジュール

検討テーマ：(仮称) 厚生産業会館の施設の活用方法について

1. 開会(あいさつ)　(5 分) 17:00～

2. 第2回高校生ワークショップのまとめ　(10 分) 17:05～

3. (仮称)厚生産業会館の機能配置修正案について　(15 分) 17:15～

- 各部会の議論を踏まえた機能配置の修正案について紹介する

4. ディスカッション(2 グループ)　(60 分) 17:30～

1) 高校生が利用したい(仮称)厚生産業会館の配置内容について

- 高校生が積極的に利用したい厚生産業会館での施設内用途とそこを使っての活動
  (ポストイットに書き出し、発表する)

  ―高校生だけで専用して使いたい施設(空間イメージ)と活動

  ―高校生が積極的に使いたい公民館施設、ホール施設、共用施設とそこの利用イメージ

2) 高校生による(仮称)厚生産業会館の利用を活性化するためのアイデアについて

- 高校生が施設を積極的に利用するためのアイデア(活動プログラム、イベントなど)

3) ディスカッションのまとめ

- 各グループからの発表

5. 閉会　(5 分)18:30～

高校生 WS 討議のまとめ

参加者：県立高田高校（1 名）、 県立高田北城高校（3 名）
上越総合技術高校（2 名） 高田農業高校（欠席）　　傍聴者：1 名

ファシリテーター：園田、磯田
オブザーバー：山邉、松井、北山（市） 福地、延東（設計者） 倉田（WS コーディネーター）

高校生が積極的に使いたい施設の利用イメージ

【高校合同文化祭やサミットをイメージした施設利用の検討】

駐車場など
◆イベント
◆スポーツ
・駐車場スペースの有効活用が出来るといい
（駐車場として利用が無い時には、スペースを利用できるようにするなど）
・ストリートバスケをしたい

中庭
◆カラオケ大会
◆ダンスライブ
・上越バージョンをつくるのもいい

決勝戦はホールで！

ホール
◆カラオケ大会
◆ダンスライブ
◆中学生への合同学校説明会（学校の PR）
◆生徒会フォーラム（全国～県～市）
◆子どもたちと楽しむ演劇発表会
・子どもたちに見せる企画、テーマを決めてアドリブ劇などもいい

相互利用

中高生スペース
◆活動の拠点
◆情報の拠点

テラス
◆カフェ
・イベントに合わせて利用できるといい

調理室
◆食べ物の出展販売

施設全体
◆イベント　・宝探し、人探しなど

新しい活動の創出の場
◆高校生合同文化祭などの新しいイベントを通して、今まで上越になかった活動を「企画～実行」していく場

茶室
◆お茶会
・高校生による お・も・て・な・し

【その他イメージした施設利用の検討】

中高生スペース
◆勉強　◆情報発信（掲示板）
・テスト期間前は静かに集中できる勉強スペースとして、普段は飲食可で長時間勉強が出来るようにしたい
・SNS などではなく、誰でも見ることができる情報掲示板を設置したい

会議室
◆講習会　◆勉強会
引退した先生による授業があるといい

調理室
◆調理、販売
パン、お菓子を月 1 回くらいで販売がしたい

和室
◆交流の場
イベントの後の打ち上げ会場としても利用したい

テラス
◆桜～蓮カフェ
高田公園の自然を感じる季節カフェを開催したい

他施設
◆シャワーなど
スポーツイベント後の利用が出来るといい

高校生が積極的に利用するためのアイデア

【4 校連携のためのアプローチ】

中高生スペースを利用して活動企画の拠点

前提条件：先生や市の協力を得る

企画を練る
・内容
・日程、場所
・役割分担（学校間）
など

↓

各校へ協力要請
・県内の高校、中学校の参加も視野に入れる

↓

集まって会議

↓

実行委員会結成

活動開始

持ち寄り企画
合同企画
企画の定期化

皆で様々な種類の企画を打ち出すことも視野に入れたい

まとめ～課題と展望～

・4 校が集まりやすい施設の立地を活用し、今までになかった中高生の活動を模索していくことが出来る拠点として施設を利用したい
・4 校だけでなく、県内の他の学校とも連携した活動をしていきたい
・先生や市と連携をしていくことや、大人たちの理解を得られるようにしていく必要がある
・そのためにも、自分たちでルール（施設利用や活動のための）を決める必要がある
・後輩たちにも引き継いで、施設が出来た時のために、今後も何らかの活動を継続していきたい